



長崎市立矢上小学校 学校だより

『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「よく学び よく遊べ」

令和6年10月16日

NO. 23

校長 白水 聡

地域の「ひと・もの・こと」に学ぶ 4年生

10月8日火曜日に、4年生は社会科の学習で東長崎浄水場に行きました。

9月に「水道水ができるまで」の仕組みを学習した4年生。実際の施設はどうなっているのかを見せていただくために、浄水場を見学しました。浄水場に着くと、ダムや川の水がどうやってきれいになっていくのかを実験で見せていただきました。はじめは濁って汚れも浮いていた水が、汚れを固めて取り除いたり、臭いを取ったり、ろ過したりしているうちにどんどんきれいになっていく様子を見て、子どもたちはびっくり！最後に消毒をして水道水の出来上がりです。事前に教科書で学習してから行きましたが、やはり自分の目で見てみるって大事ですね。その後、実際に稼働している施設も見学し、その大きさと水の量にまたびっくり。24時間365日、交代で安心・安全な水を作り続けている浄水場の方の努力を知って、水を無駄にせず大切に使う意識をもつことができ、よい学習になりました。

(文責 4年担任 中村先生)



おやじの会のいもほり

6月2日に植えたおいもをいよいよ収穫する 때가 きました。草を払って、土を耕して中からいもを掘り出します。大きないもたくさんあって、子供たちも笑顔いっぱいでした。

この日は約70名のみなさんが参加し、大成功に終わりました。6月のいもさしのときよりも人が多かったのよかったです、お父さん方が話されていました。

天候にも恵まれ、よい秋の一日でした。初めていもほりを体験したという子もいましたし、親子で参加された方も多く、よい思い出になったことでしょう。

おやじの会の皆さま、どうもありがとうございました！ 来年もぜひお願いいたします！！

